



森ボラ 通信

第132号 2013年5月20日発行
NPO法人北海道森林ボランティア協会

URL <http://www.shinrin-npo.info/>

札幌市豊平区平岸1条1丁目9-6 ラルズビル3F

Tel. (fax.): (011) 816 - 7010

E-mail: hshinrin2002@nifty.com

トピックス

◆ 第11期定例総会開催されました。

4月30日(火)札幌リンケージプラザで2013年度理事会及び定期総会を開催しました。

今年度の第一回の理事会では、2012年度活動報告と会計報告が承認されましたが、2013年度収支予算計画では一部ローソン事業で収支内での事業計画を立てる様ご指摘があり、修正後承認されました。

総会では会員数76名に対して出席者31名(委任状35通)よって定足数を満たし成立いたしました。

横山理事長挨拶の後、議長に酒井専務理事と議事録署名人に荻田雄輔理事、和田功理事を選出し、提案議案の審議を行った結果多数の拍手にて承認されました。その他の意見として、以下の提案がなされそれぞれ努力することになりました。

- ・ 2012年度事業報告の主力の助成事業に対して助成先の名前を示すべき。
- ・ 澄川都市環境林で活動に集中しすぎるのでは。

2012年度事業報告、2013事業計画につきましてはHPに掲載いたします。(文・事務局)



活動報告

◆ カミネッコンのお話

北海道大学名誉教授の東三郎先生が考案された、再生紙ダンボールの型枠を使ったりサイクルポットの事です。先生は北海道大学で砂防工学の教授、演習林長を歴任され、退官後砂防工学の立場で荒廃地の土砂害予防と植生復元について研究され、1997年にカミネッコンを考案されました。紙で椀っこを⊗⊗パクトに守ると云うことでネーミングされたそうです。

このカミネッコンに培養土と苗木を入れ2~3週間養生した後、地剥ぎした場所に置くだけで、ポットはやがて風化して土に還り、5~7年後には小さな森が出来ると言う「バイオブロック工法」と呼ばれる植栽法に使用されます。

次にバイオブロック工法の特性と植栽地の例をご紹介します。

一つ目は、誰でも出来るということです。穴を掘らず、置くだけと言う植え方なので誰でも簡単に植樹を楽しむ事が出来ます。清田区に緑ヶ丘公園が新設された折、近くの幼稚園の園児とここに植樹を致しました。

二つ目は、何時でも出来ることです。春、秋は勿論の事、夏でも真冬でも植樹が出来ます。夏8



中央アメリカのホンジュラス共和国でのカミネッコンの植栽指導(2007年)

月の植栽地では、市民参加による輪厚川河川敷の植樹があり、真冬では、2月に石狩川流域300万本植栽活動の一環として植えられた岩見沢市北村での雪中植林があります。

三つ目として何処でも出来るということです。客土をしていない採石場跡地や火山灰層でも出来ます。小樽市朝里の砕石場には「北ぐにの森づくりサークル」の試験植樹があり、また、噴火後の有珠山砂防工事現場では、修学旅行生の体験学習として火山灰層への植樹を行なっております。何れの地でも、植栽後6～10年を経ており樹種により生育の差はありますが先駆性の樹種では6メートルを超える成長をしております。

樹を植える作業は機械化が出来ません。樹は人の手で一本一本丁寧に植える以外上手い方法がありません。また、森になるには長い年月がかかりますので、効率を図る手立てもありません。一方、苗木は始めて育った場所よりも条件の悪い場所に移植されるので、自立するまでに厳しい試練にさらされます。従って植えた樹の根が腐りしていなければ枯れてしまいます。ここにカミネッコンの出番を作られた東先生の思いがあります。（文・小野寺）

◆安全講習座学 2013年3月26日リンケージプラザ

林野庁から岐阜県の小学生落枝事故に鑑み安全な活動をするよう協会に連絡があり講習会を行いました。

1. 本件と奥入瀬事故尾瀬沼事故のほか世界の落枝事故のWEB情報を共有しました。
2. 昨年緑推連絡の森林ボランティア死亡事故に関連して昨年2月澄川にて現場講習は行いましたが、今日は座学としてみどりのボランティア「あんぜん手帳」の一部をパワーポイントプレゼンテーション画像を使用して講習しました。

追記：タイミングよく花王助成で100個の子供用ヘルメット購入が決まり幌南小学校用に事故報告と共に伝えました。（文・酒井）



◆澄川都市環境林の整理伐施業基準

当協会は2002年の創立以来澄川都市環境林の整理伐を続けています。湊克之前代表幹事の提唱された受光間伐の理念を守り巨木の森を目指して2本仕立て整理伐活動を続けてきました。北海道には生産林用の広葉樹施業基準しかなく下記の基準を使っています。「そろそろ2本仕立てでなく1本仕立てにしませんか」との会員からの提案を受けるようになってきました。胸高直径が20cmを超える木も出てきて施業基準からもその通りです。また切り株から腐れが入らないことも確認できました。

***整理伐は冬季作業ですから来シーズンからは株立ちの中で残したい木が20cm以上の株は一本仕立てと**したく考えております。

出典：「水土保全機能向上を目的とした広葉樹施業基準」福島県林業研究センター（2）施業基準

②整理伐の管理の標準(施業後の株毎残存本数)

- ・ 株立ち木の各単木胸高直径中最大が¹10cmの場合、1株当たり3本まで。
- ・ 株立ち木の各単木胸高直径中最大が¹15cmの場合、1株当たり2本まで。
- ・ 株立ち木の各単木胸高直径中最大が¹20cmの場合、1本にする。

＊またミズナラやイタヤカエデなどは残したいのでその木の近くにシラカンバがあったら早生樹種であるシラカンバの方を切りたいと思います。

出典同上 2: 受光伐

樹冠鬱閉に伴い後継樹の生育や更新が不良となることを防ぐために、林内の照度をコントロールすることを目的とする伐採施業。

＊保安林の施業基準は変わりましたが当協会の間伐率は材積比で20%以内のままとします。受光とは森の中に光を入れるのが目的ですから次世代木は伐りません。間伐後の密度・明るさは標準地でもある第一樹木園（19%間伐）を参照します。倒したら2mに玉切りし傾斜方向に地面につけます。

出典 静岡県: 森林・

林業基本法の改正(平成13年6月)に伴って、保安林の指定施業要件が40年ぶりに見直されました。この見直しによって、間伐や植栽に関する内容が以前の規制より緩和されました。見直しの内容は、

1. 間伐率の上限が引き上げられました。

これまでの間伐率では、少量の間伐を繰り返すことでコストがかさみ、また高性能林業機械を活用した列状間伐も困難となっていたので、20%だった間伐率を35%に引き上げました。

いくら間伐講習を受けても切るか切らないか？どちらの方を切るか？迷います。プロが選んだものを切るのでは単なる労働提供です。森ボラらしく悩みながら選木し森づくりをしましょう。

(文・酒井)

◆ホダ木の駒打ち作業

今年も4月25日と26日、ホダ木の駒打ち作業を行いました。例年に比べこの春の雪解けは遅く、澄川の作業場もまだ所々雪が残り、また気温も低いため例年の様に春のウキウキした気分の中での作業にはなりませんでしたが、2日間でシイタケ3,000駒(約100本)、ナメコ2,000駒(約70本)、クリタケ1,000駒(約30本)の駒打ちを終えました。

今回シイタケはミズナラの原木、ナメコはミズナラとイタヤカエデの原木、クリタケはイタヤカエデの原木を使用しました。

シイタケ・ナメコはこれまでも栽培してきましたが、クリタケは初めてです。美味しいクリタケが収穫できるのが今から楽しみです。



これらのホダ木はホダ木全体に菌が回るように遮光ネットを掛けて仮伏せしてあります。約2カ月後に一番下流にある古いホダ場を整理して、そちらへ移します。収穫は2年後になります。

昨年は、シイタケとナメコが大豊作でした。今年も豊作になることを祈りましょう。(文・荻田)

■ 今月の幹事会

出席者：市山・大窪・荻田・樫棒・酒井・佐野・高野・津金・釣井・西野(梯)・矢澤・和田

審議および決定事項

1. 2013年6月、7月スケジュール・・・6月7日(金)幹事会
2. 定期総会の総括。
3. 4月の日報の成果と課題・・・樫棒さんが纏め月毎に事務局でファイル(希望者閲覧可)。
4. 三陸被災支援事業・・・荻田、矢澤、樫棒参加。(5/31～6/5) 森は海の恋人植樹祭(6/2)。
5. 花王・みんなの森づくり贈呈式・・・市山参加(5/14)。
6. 研修旅行経過報告・・・参加者20名になり締め切りました。
7. 支笏湖植栽関連
 - 5月13・14日・CGCの森：北海道CGCの森5/13トドマツ補植。
・烏柵舞の森5/13,14番地付け。ハルニレ、ヤチダモ各500本植栽。
 - 5月18日 第9回道新ぶんぶんの森植樹祭トドマツ1400本植栽。
 - 5月22・23日烏柵舞の森人力地拵え地区(No1,2,3の約3ha)植生調査。
8. 委員会報告
 - 広報委員会・・・ボラ通原稿、総会議事録HP掲載。 業務委員会・・・月度計画。
 - 助成委員会・・・山村支援事業。 研修委員会・・・5/29北大苫小牧演習林見学参加予定者23名。
9. その他
 - 4月会計報告。
 - 苗の里親管理・・・丹精込めて育てた苗を頂きました。大切に育てます。
幕別町大坂農園様(ヤチダモ100本)
長沼町石田農園様(ハルニレ130本、ミズナラ100本)
室蘭市菊池様(ミズナラ500本)
 - 小屋作成・・・奥の小屋水没の為横の高い位置に移設工事。
 - ヘキサチューブの対応・・・外さない苗木と外した苗木の成長観察。

■ 活動履歴

活動日	行事・活動地	参加数	活動内容
4月17日(水)	澄川	11	木道整備
4月19日(金)	澄川	7	木道整備
4月20日(土)	リンゴ園	9	枝処理とチップ・老木処理
4月22日(月)	リンゴ園	11	枝処理とチップ・老木処理
4月23日(火)	ラルズビル	11	臨時幹事会
4月24日(水)	藻岩山	12	遊歩道整備・樹種調査
4月25日(木)	澄川	12	シイタケ、ナメコ、クリタケ植菌
4月26日(金)	室蘭/澄川	2/13	苗木の引取/植菌・ポット苗の整備
4月30日(火)	リンテージプラザ	31	理事会・定期総会
5月7日(火)	澄川	3	製材搬入
5月2日(木)	烏柵舞の森/澄川	7/14	番地付け/小屋整備・ポット苗整備
5月3日(金)	澄川	1	小屋整備
5月4日(土)	澄川	1	小屋整備
5月7日(火)	長沼/澄川	2/17	苗木の引取/製材・サクラ調査
5月9日(木)	澄川	2	小屋整備
5月10日(金)	ラルズビル	11	定例幹事会
5月11日(土)	澄川	16	CGCの森植栽の準備